

企業パートナープログラムについて

JFITは、オープンイノベーションの風土を持ち、全米屈指のライフサイエンス、IoT、クリーンテック、AI/ロボティクス、新規製造などの最先端技術を持つ企業の多いサンディエゴと日本との間のビジネス関係を深め、日本企業の皆さまのアメリカ進出の足掛かりを支援する事を目指しております。そこで、企業会員の皆さまにサンディエゴのイノベーション技術、ベンチャー企業情報提供、および豊富な人材へのアクセスを支援するサービスを開始致しました。

パートナーの皆さまにはコンシェルジュサービス形式で、3つの”i”に基づき、下記のサービスを提供させていただきます。

【Information=情報】

- ・ サンディエゴおよび南カリフォルニアのベンチャー企業の 情報アクセス、コンタクトサポート
- ・ 南カリフォルニア・サンディエゴのエコシステムの新しい技術動向の情報などを提供
- ・ ビジネス上必要な法的な規制、税制などの情報提供
- ・ サンディエゴのネットワークニュース、ベンチャー企業のプレゼンイベント等の情報提供

【Ideas=アイデア】

- ・ 最新の技術開発、研究開発状況などに関する新しいトレンドの紹介
- ・ 技術、アプリケーション、ビジネスモデル、コンセプトやシステムなどに関する新しいアイデアの共有

【Introductions=紹介】

- ・ サンディエゴの起業家ピッチイベント、企業の重要人物、投資家及び政策などの専門家などへのアクセス
- ・ 優れた人材(学生、大学院生、起業家などとの交流)へのアクセス
- ・ 定期的に行われる起業家精神とイノベーションに関するネットワーキングイベントへの招待

優先的なベネフィット

- ・ UCサンディエゴ学内テクノロジーインキュベーターへのアクセス
- ・ UCサンディエゴの最先端技術の研究者と学生へのアクセス(例:工学部、医学部、Scripps 海洋学部、グローバル政策・戦略大学院 など)

なぜ今サンディエゴなのか？

サンディエゴには、日本企業の皆さまにとって魅力的なイノベーション・エコシステムを提供できる5つの理由があります。3i プログラムに参加して頂きますと、それらの魅力的なイノベーションエコシステムを最大限に活用する事が出来ます。



1. IoT のメッカ

サンディエゴには多岐にわたるハイテク産業が存在していますが、共通して言えることは、いずれも IoT (モノのインターネット) の技術を駆使していることです。サンディエゴの基幹産業であるテレコム、バイオテクノロジー・医療、人工知能・ロボット工学、サイバーセキュリティなど、すべてIoT技術を中心に展開されています。例えば医療の分野では、ワイヤレスヘルスが重要な新規技術となっているように、テレコム、人工知能、医療機器を IoT で連携したイノベーションが創出され、新しい業界および製品が生み出されることが期待されています。3 i プログラムは、これらの技術開発の最先端に皆さまを紹介するサポート役となります。

2. オープンイノベーションとアクセスの良さ

オープンイノベーションとは、新しい技術的なアイデアやブレイクスルーを外部の開かれた市場を通じて獲得することを意味します。シリコンバレーと比較してサンディエゴのエコシステムの強みは、オープンイノベーションの文化がある点とイノベーションクラスターが比較的コンパクトにまとまっている点です。すなわち、オープンイノベーションに必要な技術、研究者、人材、投資家等との交流が非常に効率的に出来ます。3 i プログラムは、UC サンディエゴなどを通してその交流ネットワークへの紹介をしております。

3. 優れた人材確保のアクセスの良さ、Quality of Life の良さ

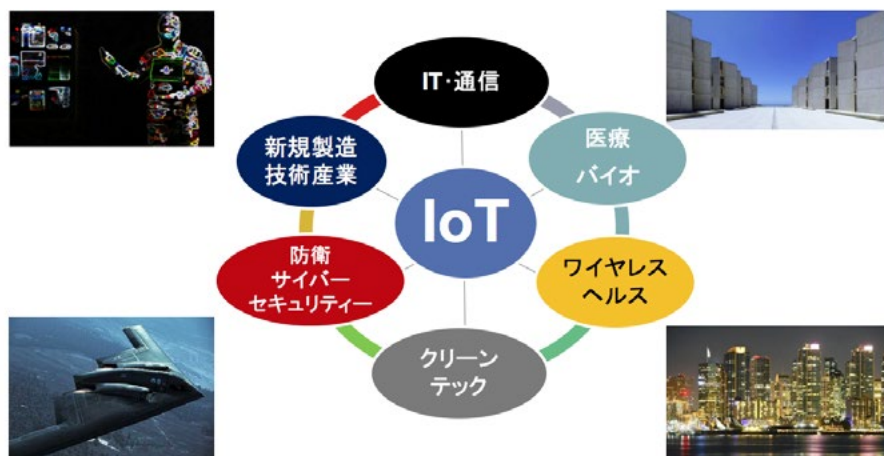
サンディエゴの高学歴研究者・技術者の人材供給は安定しており、イノベーション人材をリクルートすることは比較的簡単です。また、ハードウェア志向の企業、およびアメリカ海軍出身のエンジニアも多く、また過去に日本の企業や研究機関での勤務経験のある人材も多く、そのため、日本企業にとって他地域に比ベネットワークを構築することが容易です。サンディエゴは、「アメリカで一番住みやすい都市」で、気候が年間を通じて温暖であり、Quality of Life も高いです。その為、人材の流出がシリコンバレーに比べて少ないのも大きな特徴です。3 i プログラムは、優れた人材確保のサポートをさせていただきます。

4. シリコンバレーのビジネスコスト、生活コストと比較してコストが低い

シリコンバレー、サンフランシスコ近辺はここ 10年ほどバブルの状況で、もともと高かったビジネスコスト(オフィス賃料、人件費)、生活コスト(住居、食費など)がともに急騰しており、非常に事業利益が出し辛いのが現状です。サンディエゴは、30%~50% 割安ですので、利益創出および健全な成長が期待出来ます。

5. UC サンディエゴの存在

UC サンディエゴは、サンディエゴのイノベーションに対して、新しい科学知識の創出、人材の供給源、共同研究のパートナー、ベンチャー企業の輩出、人材のネットワークのハブといった様々な面で貢献を行っています。特にサイエンス系の学部の評価は高く、バイオエンジニアリング、海洋学の部門では常に全米 3 位以内、グローバル政策戦略大学院の修士プログラムは世界ランキング 13 位、PhD プログラムは世界ランキング7位です。3 i プログラムはUCサンディエゴの一部として、日本企業の皆さまが、この世界有数の大学である UC サンディエゴを最大限に利用できるお手伝いをさせていただきます。



【プログラム協賛費】

企業パートナープログラムの協賛費用は、年\$15,000 です。期間は、お申し込み時点から一年間となります。お申し込みおよびお問い合わせは、担当の清泉までご連絡ください tkiyoizumi@ucsd.edu。